

# リフレッシュ



～みんなで楽しく体を動かしました～

## 文化 なかの

中野市公民館報

2011

No.75  
(通巻No.607)

# 6

発行  
中野市中央公民館  
編集  
文化なかの編集委員会

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
TEL 0269-22-2691  
FAX 0269-26-2342

### 東吉田健康講座開く

4月24日、東吉田分館と東吉田区社会福祉協議会の共催で、東吉田区民会館を会場に「美容と健康に役立つお手軽体操オンパレード」が開かれました。講師に宮崎栄子先生をお迎えし、「全体を使った体操や体の動かし方を習得することで、頭も体も若々しくこれからもずっといきいきと過ごすため」をテーマに52名の参加がありました。先生は、「生活の動作を取り入れ、効果的な正しいからだづくりを心がけましょう」と指導され、参加者からも好評でした。

今月号の特集

平成23年度

## 成人式

### あおぞら

日本は地震の多い国である。とりわけ今回の東北地方を震源とする大震災は、今後の日本災害史に残る地震となるだろう。21世紀に入ってから、規模の大きな地震は頻繁に起こっ

ており、平成13年芸予地震（M6.7）、同15年十勝沖地震（M8.0）、同16年新潟県中越地震（M6.8）、同19年新潟県中越沖地震（M6.9）、同19年新潟県中越沖地震（M6.8）、同20年岩手・宮城内陸地震（M7.2）などが代表的な地震としてあげられる。

個人的な印象では、長野県は地震の少ない地域に感じるが、過去には弘化4（一八四七）年の善光寺地震（推定M7.4）や、昭和40年から同45年にかけて有感地震6万回以上を観測した松代群発地震などが発生しており、大きな地震がまったくないとは断言できない。

「災害は忘れたころにやってくる」とよくいわれる。過去の災害から我々は何を学ぶことができるのか、今後には何を生かすことができるのか、日ごろから考えておく必要があるようだ。（O・A）

# One Piece

～自分だけのパズルを完成させよう～



# 平成二十三年 成人式

新たな決意胸に羽ばたく

中野市成人式が5月4日（みどりの日）、『One Piece（自分だけのパズルを完成させよう）』をテーマに中野市市民会館ホールで開催されました。今年度の対象者は、平成2年



懐かしい友人たちと笑顔の新成人の皆さん



新たな決意を述べた代表者あいさつ

市の風景とともに思い出深い中学時代のクラスマッチや学校祭などの友人の姿、そして恩師からの心温まるお祝いのメッセージに大きな歓声が起こりました。市、教育委員会関係、そして地域を支えてい

4月2日から平成3年4月1日までに生まれた584名（男304名・女280名）で、44名（男242名・女202名）が式典に出席しました。

当日は、さわやかな五月晴れの天候となり、会場の中、外では久しぶりの再会を喜び合う笑顔と、華やかな装いに身を包んだ新成人の新鮮な姿の中に、それぞれの決意と希望に満ちた表情があふれていました。第一部の式典、第二部の記念行事とともに、新成人で組織する成人式実行委員会の司会進行により進められ、テーマにふさわしい心温まる式典となりました。第一部式典では、成人を祝うビデオが上映され、ふるさと中野



地区代表4名の皆さん



再会を喜ぶ新成人

ただいている多くの来賓にご臨席いただく中、主催者、来賓の方々からお祝いと激励の言葉が贈られました。また4名の新成人代表者のあいさつでは、家族や友人、お世話になった方々への感謝の言葉や、ふるさとへの想い、新成人としての抱負や決意が述べられました。

第二部の記念行事開始前には、成人式実行委員長の徳永貴規さんから、東日本大震災、長野県北部地震で被災された皆さんの呼びかけがあり、3,964円が寄せられました。続いて実行委員会手づくりの抽選会が行われ、会場は笑顔と若々しさに包まれました。



# 企画・運営を担当

## 成人式実行委員会

成人式実行委員会は、各地区から推薦・自薦の新成人で結成されています。今回は24人が委員となり、中野市公民館と協力し、一生の思い出に残る式になるよう企画運営に努めます。この成人式が私たちが大人としての人生のパズルを完成させる最初のPieceとなり、今日、私たちが成人式を迎えた皆がいつの日か自分だけのパズルを完成させた一人の大人One pieceとなれるようにとの思いから、今年のテーマを「One Piece 自分だけのパズルを完成させよう」に決めました。最愛のふるさと中野市で成人式を迎える喜びと、これまでお世話になったみなさんへの感謝の気持ちを表現しています。

### 成人式実行委員

- |                |       |      |      |      |       |      |      |      |      |       |      |      |      |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |
|----------------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 坂本江利子<br>(順不同) | 常田由希子 | 佐藤恵美 | 若菜未来 | 池田香織 | 小野沢芳子 | 清水翔太 | 塚田玲弓 | 徳永貴規 | 宮川悠一 | 山岸亜伊久 | 手塚芙実 | 有賀広絵 | 武田詠美 | 山口恵梨 | 田中美加 | 宮嶋純 | 小林亮太 | 森山多恵 | 小林ゆり | 小菅優希 | 小林翔平 | 滝沢佳美 | 監物貴大 |
|----------------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|

個性を大切にアットホームな成人式を企画した実行委員の皆さん

昨年から10回の会議を重ね、心に残る二十歳の記念になる式の実現に向け、アイデアを出し合い苦勞しながら準備を進めてきました。当日は、ハツラツとしたチームワークで、責任ある役割を果たしました。

## 正副委員長の声

実行委員長 徳永 貴規

人生で一度切りの成人式で久々に懐かしい友人と再会でき本当に楽しかった。実行委員として、この成人式をつくってきたけど、最初は不安でいっぱいだった。けど、終わってみたら、なんだか寂しくも感じました。最高の仲間と最高の成人式ができてよかったです。ありがとうございました。

副実行委員長 塚田 玲弓

実行委員になってみて、最初は何をやるのか全く想像が付きませんでした。毎月1〜2回の実行委員会が開催され、徐々にどのような式にするのか見えてきましたが、ひとつの



受付のお手伝い



手づくりで企画した和やかな記念行事の抽選会



徳永実行委員長が震災募金の呼びかけ

ものをつくりあげるといふことは、本当にたいへんな事だと実感しました。当日は、みんな楽しんでくれたかな安でしたが、式典後、みんなが「楽しかったよ」と言ってくれて、実行委員をやってよかったと思えました。最後に、成人式に協力してくださった方々、本当にありがとうございました。

# こんにちば 分館

厚貝区は、世帯数70戸の小さな区です。分館活動は、道祖神祭りから始まり、春祭りが4月28日から29日、地域伝統食の紹介・交流、長丘地区球技大会への参加、また区の球技大会、婦人会と合同で敬老の日祝賀会、区民学習会の「人権教育懇談会」などが主な事業

## 厚貝分館

となつていきます。特に春祭りは、ほぼ1カ月間の練習期間を要し、毎年盛大に行なわれます。球技大会においては、毎回60名以上の参加があり、大会終了後の懇親会は、老若男女で楽しく交流を深めております。分館のスタッフは、分館長・主事・分館協力員4名の計6名で、様々な活動を実施しております。

(厚貝分館長 藤沢章仁)



春祭りの獅子舞 ヨタ

## ふるさとの歴史

昭和の初め頃まで、千曲川やその支流に鮭がのぼってきたことは、よく知られています。千曲川と鮭の歴史をみますと、沿岸にある縄文時代の遺跡から、鮭を刻した土器が発掘されています。平安時代には越中(富山県)、越後(新潟県)とともに信濃(長野県)は、日本における鮭の三大産地といわれるほどでした。

厚貝村では飯山藩領であった延宝年間(一六七三〜一六八〇)から鮭運上という営業税が課せ

## 川稼ぎと鮭漁

られています。幕府領になつても、それは続きました。宝暦十一年(一七六一)の厚貝村年貢割付状には「永一三三文三分 川運上、永五〇〇文 鮭運上」とあります。安永五年(一七七六)にも同額の運上金を納めています。

このことから厚貝村には、千曲川で小魚(鯉、鮒など)や鮭の漁を生業とする村人がいたことがわかります。江戸時代、山国信州では、川魚は美味であり、

だいじな蛋白源だったので、中野の町場などに運び、売り捌きました。

江戸時代後半、中野村では引湯しての湯宿稼ぎ、紬や木綿布の稼ぎが盛んになります。その運上金は、それぞれ厚貝村の鮭と同額の永五〇〇文。

厚貝村の川稼ぎの運上金が多額だったことがわかります。昭和になつて、千曲川に水力発電用のダムが建設されます。これが大きな要因となつて、鮭は遡上しなくなりました。

(徳永 泰男)

## ホタルの里づくり

### 中野ホタルの会 定期総会

中野ホタルの会は、5月8日に中央公民館で定期総会を開催しました。今年度、当会で作成したホタルマップを活用しながら、市内のホタル生息地での観察会を行うなど、ホタルの里づくりのための啓発事業を実施していく事が承認されました。

引き続き、長野ホタルの会会長で、生物学博士の三石暉弥先生の記念講演がありました。

講演の中で、「東北地方でもホタルが乱舞する場所がたくさんあります。今回の東日本大震災では多くの尊い命が失われました。家族の皆さんは、いつもお盆に見ているホタルの光を、今年はどうな思いで見ることになるのでしょうか」というお話がありました。



ホタルマップを御希望の方は、中野・下高井教育会館 岩崎さん ☎22-2817まで



## 今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名等	日時	場所	講師	備考
中央公民館	<b>ふるさとのホタルを楽しむ会</b> ＜内容＞ホタルの生態を観察し、環境について考えていただく機会です	6月25日(土) ※雨天26日(日) 午後7時30分～9時頃	真引川 周辺の予定 ※集合場所 晋平記念館 駐車場	中野ホタルの会	＜受講料＞無料 ＜申込み＞不要 ＜持ち物＞懐中電灯(ホタルを驚かせないよう赤色灯又は赤色セロハン付き)、雨具
	<b>国際交流の集い 実行委員募集</b>	第1回実行委員会 6月27日(月) 午後6時～ *実行委員を希望する方はお集まりください。	中央公民館 講堂		＜内容＞今年も「国際交流の集い」を開催します。ぜひ、実行委員として、企画等を出し合って参加しませんか。
	<b>パソコン ふれあいサロン</b> ＜内容＞パソコンを使用して、わからないところを指導員がお答えします	毎週月曜日 ※祝日、年末年始を除く 午後1時30分～4時30分	中央公民館 団体室	NPO 新技術新興会	＜定員＞6名 ＜受講料・申込＞不要 ※メニューに沿って進めるパソコン教室とは異なります。
	<b>分館報づくり講習会</b> ＜内容＞分館報の作成について基本から学びます	6月25日(土) 午前10時～正午	中央公民館 講堂	信濃毎日新聞社 読者センター長 山崎 竹宣先生	＜受講料＞無料 ＜申込み＞6月22日(水)まで
	<b>日本語教室</b>	(昼コース) 毎週火曜日※祝日を除く 午後1時30分～3時30分 (夜コース) 第2・4日曜日 夜7時～9時	中央公民館	ボランティアの みなさん	＜受講料＞無料 ※昼コースのみ託児あります。
<b>公民館ギャラリー きり絵展 中野きりえの会 (6月30日まで)</b>					
西部公民館	<b>【生きがいづくり講座】 植物画講座</b> ＜内容＞植物の水彩画を描きます。初歩の初歩から始めます。	6月21日(火)・28日(火) 7月5日(火)・12日(火) 13日(水)・19日(火) 午後7時～9時	西部公民館	金崎明美先生	＜定員＞15名 ＜参加費＞300円 ＜持ち物＞初回 鉛筆、消しゴム ※絵の具は用意します ＜申込み＞6月7日(火)から
	<b>家庭教育学級(すくのみ学級) 【公開講座】 音楽でリフレッシュ</b> 「子どもの情操・親の情操」	7月8日(金) 午前10時30分～正午	西部公民館	声楽家・晋平少年 少女合唱団指揮者 山崎浩先生	お子様と一緒にご参加下さい。 ＜受講料＞無料

### 作品募集：市民作品展

個人・グループで制作された作品を募集しております。奮ってご応募ください。

**展示期間** 7月16日(土)～18日(月)  
午前9時～午後6時  
※18日は午後5時まで

**展示部門** 絵画・書・写真 他各種作品  
1人3点まで

**備考** 展示は作者各自で行っていただきます  
＜搬入・展示＞7月15日(金) 午後3時～  
＜搬出＞7月18日(月) 午後5時～  
**申込み** 6月20日(月) から中央公民館へ

### 参加者募集：夏の市民登山教室

**日時**：7月30日(土)～7月31日(日)  
午前5時30分集合

**集合場所**：中央公民館

**登山場所**：赤岳(八ヶ岳山系) 2,899m

**参加費**：1人 20,000円

**定員**：35名

**申込受付**：6月13日(月)から

**事前説明会**：7月12日(火)

午後7時～  
中央公民館講堂





水芭蕉／豊田（うさぎ）

# 花郷

はなさと  
Flower Home



ト子の花／北公園（月岡尚雄）



故郷の里／豊田（coba）



カタクリ／中野市北部（ウサギ）

## 花と季節の写真募集

### 宛先

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
中央公民館  
☎22・2691  
Eメール c-kominkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限り、す・四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。

## 季節のコラム

### 復興へ向けて

東日本大震災から、はや3ヶ月近くが過ぎようとしている。

多くのおみなさんが避難生活を余儀なくされておられる。また、長野県北部を震源とする地震では、近隣の栄村でも大きな災害に見舞われた。加えて、福島原発問題と、未曾有の大災害であり、友人・知人も被災した。

先日、宮城県東松島市の知人とやっと連絡が取れ、無事で安心したところであるが、町は壊滅状態で、まだまだ片付けなど大変な状況であるという。

今、私たちに何が出来るのか。人的支援、義援金など様々な支援を行ってきているが、被災された皆さんは、これから復興に向けた長い日々を過ごしていかなければならないことを思うと心の痛む思いであります。しかし、立ち止まっては行けません。希望を持って、復興へ向け、一丸となって前へ！前へ！進もう！